


退職者 NO.132-
こだま会報



発行日：2021年5月15日／季刊第132号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁本庁舎地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://tekuteku.jeez.jp

「てく・テクの会」再開!

米軍機墜落現場をみる
 平和祈念母子像・恩田川
 の桜・版画美術館散策



町田市内に仮設置された
 平和祈念母子像
 (日比野和三氏・作)

町田市

こだま会「てく・テクの会」は3月31日、「町田米軍機墜落事件平和祈念母子像と恩田川の桜&町田市立版画美術館散策」を実施しました。

* *
 この企画は、昨年4月2日に予定していましたが、新型コロナウイルスのため延期となり、今回の実施となったものです。

久しぶりの「てく・テクの会」で16人が参加しました。

* *
 JR町田駅に集合し、米軍機墜落現場に移動して、こだま会会員の小川政則さんの説明を受けました。

小川さんは平和祈念母子像のモチーフとなったお母さんの知り合いで、像建立の中心的役割を担っている方です。

* *
 東京オリンピックのあった1964年4月、米軍ジェット機が嘉手納基地から厚木飛行場へ向かう途中、JR町田駅近くの商店街に墜落、生後9カ月の赤ちゃんとお母さんを含む4人がなくなり、32人の重軽傷者、家屋全半壊27戸という大惨事を引き起こしました。

〈8面に続く〉

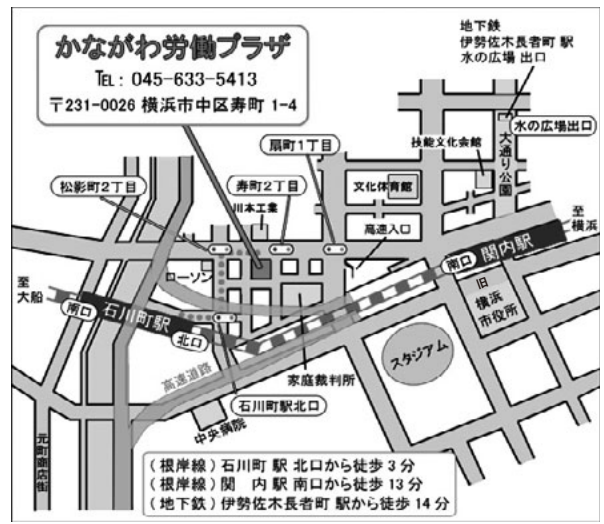
神奈川県職労連 退職者 こだま会 **第37回定期総会のご案内**

会員の皆さん、お元気にお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスがもたらした「コロナ禍」は、ようやくワクチン投与が始まったとはいえ、いつ収束に向かうのか全く不透明ではありますが、私たちは総会に会員が集い、交流できることを願っています。

て、感染予防に配慮しながら、第37回定期総会を下記のとおり開催します。ただし、ウイルス感染拡大により、施設管理者の判断で会場の使用が不可能となった場合には、集会によらず、書面表決を行うこととします。

- とき** 6月25日(金)10時受付 10時30分開会～12時30分閉会
 - ところ** かながわ労働プラザ (第5・6・7会議室)
 (JR関内駅徒歩13分 石川町駅徒歩3分)
- ☆今回の会場は「地球市民かながわプラザ(あーすプラザ)」(JR本郷台駅前)ではありません。お間違いないように。
 ☆出欠は同封のハガキまで6月10日(木)までをお願いします。

- 〈総会開会にあたってのご注意〉
- 書面表決を行う場合は、その旨をこだま会ホームページ(<http://tekuteku.jeez.jp>)に掲載し、「総会参加」と回答された会員には、個別に連絡するとともに、会員の皆さんに改めて、議決のための往復ハガキを送付します。
 - 会場の定員は45人(通常定員の1/2)です。
 - 「3蜜」を避けるため、恒例の懇親会は行わず、総会参加者には食事代を用意します。



*お知らせ…こだま会の事務所は県庁本庁舎地下1階です。毎週火曜日、10時～16時に開所しています。

神奈川県職労連 退職者こだま会第37回定期総会議案

〈第1号議案〉

2020年度経過・会計報告

この1年間の活動

2020年4月7日に第1回目の新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され、こだま会活動に大きな影響が出ました。第36回総会は感染防止の観点から書面表決を余儀なくされ、毎年長寿会員を招待していた懇親会への招待ができませんでした。

1 交流の場と仲間づくり

(1) こだま会文化レク企画「てく・テクの会」

9月29日～30日に予定していた「群馬・草津方面バスツアー（ハンセン病関連施設・ハツ場ダム・高崎古墳群）」は、コロナ禍の中で、会員の健康を守るために、やむなく中止・延期となりました。

日帰り企画では、昨年4月にコロナ禍で中止・延期としていた「町田米軍機墜落事件平和祈念母子像・恩田川の桜と町田版画美術館散策」を3月31日に実施。16人が参加しました。

(2) 「趣味の会」のとりくみ

各会ともコロナ禍の中、感染対策を配慮しながら活動しました。

① 歴史教室（講義・散策）

10月17日に予定していた「秀吉の一夜城と小田原城を歩く」（散策）は大雨のため、中止としましたが、有志6人が現地を訪ねました。

② 俳句サークル「こだま句会」

毎月第2木曜日に定例会。コロナ禍で集まらないときは、通信句会を実施（6回）し句会を継続しました。俳人協会の太田土男先生の指導のもと、それぞれ4句を提出し、研鑽に励んでいます。

③ 健康教室

当初4月10日に予定していた健康教室は、コロナ禍で延期となり、10月9日に実施。「健康教室～高齢期の健康な過ごし方～」に12人が参加、工藤テル子会員による話と「きくち体操」の実践、各自の健康法についての意見交換があり、充実した教室になりました。引き続き企画していきます。

④ 料理教室

コロナ禍で、施設使用ができず、実施できませんでした。

2 福利厚生活動

(1) 長寿祝い制度

2020年4月1日現在77歳の会員52人が対象で、お祝いのギフトカードを贈りました。

(2) 共済・保険・人間ドック事業

火災共済などの共済事業に加え、

2014年度から「人間ドック」事業を導入し、定着と事業の拡大に努力し、新たに1機関の協力があり、今年度は県内4医療機関となりました。安く利用できる喜びを頂いています。

3 高齢者が安心して暮らせる社会へ

「75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対する請願署名」(251筆)、「安全・安心の医療・介護実現のため 夜勤改善と大幅増員を求める国会請願署名」(135筆)、「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願署名」(返信用はがき)にとりくみました。

4 県民本位の県政をめざして

県民連絡会や地域の自治研活動など県民要求実現に向けた運動に会員がかかわっています。

元県職員のパワハラ・過労自死事件は、県職労連の要請により、裁判傍聴（4月10日、12月26日、2月20日）等にとりくみました。裁判は和解の方向で協議が行われています。

5 いのちとくらし、平和と民主主義を守る運動

(1) 「戦争法」の廃止を求める行動
2015年9月19日の「戦争法強行採決」以降、「総がかり行動実行委員会」が呼びかける19日国会行動等に毎月参加、コロナ禍でも毎回6人前後の会員が参加しています。

(2) 憲法改悪反対のとりくみ

新たに「改憲発議に反対する全国緊急署名」(167筆)にとりくみました。また、神奈川県職員九条の

会と連携しました。

(3) 民主団体（上部団体含む）との連携

全国自治体退職者会連絡会、神奈川県自治労連退職者会、神奈川県高齢期運動連絡会に役員を送り、諸行動に参加しました。①全国自治体退職者会連絡会総会（書面表決）。②神奈川県自治労連退職者会総会（10月14日、10人）。

6 「手づくり文化祭」（神奈川県自治労連退職者会主催）

コロナ禍での開催を断念しました。

7 会報・ホームページの充実

会報編集委員会は8人の体制で企画・編集を行い、新しい書き手の発掘など紙面の充実にとりくみました。『会報』は年4回定期発行。8月の総会特集号には『せいかつ短信』として206人の会員の声を掲載し、会員相互の情報交換の場としても活用されています。コロナ禍で行事等が中止となる中、会員から投稿募集を行うなど、紙面の充実に努めました。

ホームページは、行事予告など迅速な更新と内容の充実に努力しています。

8 会員の拡大と会の運営

(1) 会員の拡大

2021年3月末現在の会員は1251人。

組織強化を重点に位置づけ、退職者説明会（今回は資料配布のみ）や支部の協力、再任用退職者名簿の活

2020年度 一般会計収支報告

(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

Table with 2 main sections: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Each section has columns for 項目 (Item), 予算額 (Budget), 収入額/支出額 (Amount), and 摘要 (Summary). Total income is 2,654,217 and total expenditure is 2,890,696.

用、会員同士のつながり・声かけ等にとりくみました。(2)会の運営 毎週火曜日(10時~16時)に事務局員が交代で事務作業をし、四役・事務局会議(月1回)、幹事会(5回)を開きました。役員全員が専門部や趣味の会に所属し、運動の活性化をはかりました。

〈第2号議案〉

2021年度活動方針(案)

1 私たちをとりまく情勢

1 国民のくらしと国政の動き (1)菅政権の誕生と悪政の継承 9月16日、安倍政権のとりくみの

2020年度 積立金会計収支報告

(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

Table with 2 main sections: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Each section has columns for 項目 (Item), 予算額 (Budget), 収入額/支出額 (Amount), and 摘要 (Summary). Total income is 15,792,731 and total expenditure is 16,017,640.

会計監査報告

会計監査報告

2021年4月20日

神奈川県職労連退職者こだま会 代表幹事 加瀬文隆様

2021年4月20日、こだま会事務室において2020年度一般会計及び2020年度積立金会計について、それぞれの会計帳簿、収支証拠書類、預金通帳等の監査を実施したところ、適正に執行されていることを認めます。

会計監査 谷村寛広 (印) 会計監査 三村義広 (印)

継承を掲げた菅内閣が誕生しました。菅首相は、まずは「自助」「自己責任」とあからさまな新自由主義を国民に押しつけています。その一方、日本学術会議への人事介入、「桜を見る会前夜祭費用補填」虚偽答弁、吉川元農水省の献金問題、「官僚の腐敗と劣化」「説明責任放棄」といった安倍政権の悪政を継承しています。NHK世論調査でも、内閣支持率は発足当時の62%から44%(4月)へと急落しています。また、東日本大震災から10年を迎えた今も、4万1千人以上が避難生活を余儀なくされています。そして、福島第1原発では核燃料デブリの取り出しの見通しは立っておらず、汚染水問題も解決できていません。しかし菅政権は、国民世論に背を向け原発再稼働と新型原発開発にまい進しています。核兵器禁止条約が1月22日に発効しましたが、唯一の戦争

被爆国である日本が条約に参加しないことに国内・国際的な批判が高まっています。また、菅首相は、憲法改定に関しても「しっかりと挑戦していきたい」と9条改憲を諦めてはいません。

安倍・菅政権の悪政に対する市民と立憲野党の共同の闘いも6年目を迎え、国会内外での野党の共同が広がっています。野党は共同法案提出を積み重ね、立憲民主党と共産党が2021予算案の組替え案を共同提出するところまで進化しています。今年も総選挙の年です。いまこそ野党連合政権づくりへ野党共闘を発展させることが求められています。

(2) 新型コロナウイルスで明らかに なった新自由主義資本主義の矛盾と地球環境、公助の重要性 昨年1月に日本における感染者が確認されて以来、感染確認者約5万8988人、死者1万3255人(21/5/1日現在)となっています。2度目の緊急事態宣言が解除されて以降、変異株ウィルスの影響などもあり感染確認者数の増加が続く、東京・大阪・兵庫・京都に3度目の緊急事態宣言が出されました。

感染症対策の基本は、①感染源対策、②感染経路対策、③宿主免疫対策の3つですが、日本政府の誤りは、初動の決定的な遅れと同時にPCR検査等によって無症状の感染者を保護隔離し感染を制御することを基本とせず、国民の行動変容と重症者の医療体制の確保を中心に進められて

きたことにあります。

コロナ禍で医療・介護崩壊、事業と雇用の危機、困窮の広がり、顕在化しています。感染拡大防止策を徹底するとともに、中小零細企業や労働者・国民への生活・営業支援が必要とされています。根本的には、新自由主義的政策を転換し、医療・介護・保育などケアに手厚い社会、貧困や格差の拡大、ジェンダー差別、地球環境破壊をストップさせる社会に変えていくことが求められています。

(3) 不十分な新型コロナ対策、軍事費増大・社会保障切り捨ての3次補正予算と2021年度政府予算

第3次補正予算は、経済対策関係経費19・2兆円のうち新型コロナ感染症拡大防止策は4・4兆円であり、ポストコロナに向けた経済対策が中心で感染拡大防止策が全く不十分なものでした。

持続化給付金の継続、無症状者へのPCR検査や病院への減収補填は盛り込まれず、デジタル化やグリーン投資、GOTOトラベル、マイナンバー普及、国土強靱化などの予算が大半を占め、予備費5兆円を盛り込んでいます。

2021年度の政府予算は、過去最高の一般会計106兆6097億円となっていますが、コロナ対策は3次補正に組んだとし、予備費の5兆円以外に無いに等しい状況です。

また、社会保障費の自然増を1300億円削減する一方、新型イージス

艦や長距離巡航ミサイル開発など敵

基地攻撃能力保有に向けた軍事費は9年連続増額し過去最大の5兆3422億円となっています。デジタル化関連では、3次補正での地方自治体整備整備支援約1800億円、マイナンバー普及促進約1300億円に加え、デジタル庁予算368億円や国の情報システム標準化2986億円、マイナンバー普及1001億円、自治体への「地域デジタル化社会推進費(仮称)」2000億円などが計上されています。小学校の35人学級が決まったことは多くの国民の運動の成果ですが、文教予算は増えるどころかマイナスとなっています。

また、国会に提出された75歳以上の「高齢者医療費窓口負担2倍化法案」、地域の医療機関の統廃合を進める「病床削減推進法」、個人情報保護なき個人データ利活用推進の「デジタル関連法案」を廃案に追い込む国民的運動を強めることが求められています。

2 神奈川県政をめぐる動き
(1) 黒岩県政の新型コロナ対策と2021年度予算

新型コロナ対策で医療関係者から評価されている福井県や和歌山県の特徴は、知事の判断で県独自に積極的疫学調査を徹底して行い広い範囲に検査をかけ感染のつながりを解析し、感染経路不明者を低く抑えているところだ。

しかし、神奈川県は政府方針に従い検査抑制策をとり、果ては全国初

の「積極的疫学調査の重点化」(あきらめ宣言)を出しました。知事は医療体制や検査手法など「かながわモデル」を打ち出しましたが、その検証が求められています。「施設で感染者が出た場合のLINEアプリでの通知」は、0件であったことが県議会でも明らかになっています。また、入院患者より自宅待機者が大幅に多いという異常事態になっています(21/5/1現在入院455人、宿泊382人、自宅1058人)。

黒岩県政のもとで、大和、秦野、足柄上、三崎の4保健所が支所化されるなど保健所体制を弱体化させてきたことの責任は大きいと言えます。感染防止対策の抜本見直し、医療・感染症体制の拡充が求められています。

2021年度予算(2月補正含む)は、菅内閣の21年度予算の「感染防止に万全をきしつつ、中長期的な課題(デジタル社会・グリーン社会、活力ある地方、少子化対策など全世代型社会保障制度)及び歳出改革のとりくみ継続」に対応するものとなっています。

しかし、コロナ禍で明らかとなった人々の生命や社会の再生産の危機への対応という点では極めて不十分であり、休業・失業、住まい、生活保護への支援拡充やコロナ禍で窮状が続く女性、学生、外国人などに対する生存する権利の保障などの施策への積極的な対応が求められています。

(2) 県職員をめぐる状況

2021年度の知事部局職員定数は、3年連続で条例定数・配分定数増(104名)となっています。増要素の主なもの、新型コロナウィルス対策56人、児童虐待対応62人、中小企業支援19人などとなっています。これは、県職労連が、長時間労働や不払い残業の解消に向けた残業調査等のとりにくみを強めたことの結果であり、職場の要求に一定程度応えるものです。

しかし、新型コロナウィルス対策増員のうち保健福祉事務所配置は5人に止まっています。保健師の新規採用も15人(内、経験者採用9人)と昨年より1人減となっています。国は地方交付税算定上保健師を増員したとしていますが、神奈川県ではこの措置を反映したものとなっていません。

また、4月の組織再編で「人権男女共同参画課」が「共生推進本部室」の一部になることに対し、人権・ジェンダー平等施策の弱体化につながると反対・疑問の声が出ています。

こだま会は、県職員「パワハラ過労自死裁判」の支援行動に参加してきました。県は「安全義務違反があったことは争わない」とし、現在、裁判と並行した和解協議が行われています。県職労連は、実効的な再発防止策などを求めてとりにくんでいくとしています。

コロナ禍で「保健福祉事務所や対策本部職員を中心に過労死ラインを

第3号議案 2021年度予算案

2021年度 一般会計予算(案)

(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	予算額	摘 要	項 目	予算額	摘 要
年会費	90,000	3,000円×30人	事務局費	320,000	運営費
終身会費	300,000	25,000円×12人	行動費	250,000	高齢者大会・自治労連関連・手づくり文化祭経費等
県職労連交付金	470,000		会報費	1,100,000	会報発行費
共済助成費	1,150,000	全労済事務取扱等	総会費	130,000	総会経費
雑収入	50,000	県退職者会からの行動費・利息等	総会議費	300,000	幹事会・事務局会議等
繰入金	0	(積立金会計より)	通信費	30,000	郵送料・振替手数料
寄付金	20,000	総会祝金等	長寿祝い金等	135,000	対象者45人(3000×45)
前年度繰越金	803,491		負担金	60,000	県退職者会・手づくり文化祭
合 計	2,883,491		繰出金	300,000	積立金会計への繰出し(終身会費)
			予備費	258,491	
			合 計	2,883,491	

2021年度 積立金会計予算(案)

(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	予算額	摘 要	項 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	15,392,731		本年度支出	0	(一般会計長寿祝金等)
本年度収入	300,600		次年度繰越金	15,693,331	
内 積立金	(300,000)	一般会計より終身会費収入分	合 計	15,693,331	
内 利息	(600)				
合 計	15,693,331				

大幅に超えた時間外勤務が相次いだ」(3月26日朝日新聞朝刊)との報道にあるように、厳しい職場実態にあり、引き続き職員の命と健康を守るとりくみが求められています。

II 活動の基本と計画

2021年度の活動は、新型コロナの年内の完全収束は見込まれないと言われていますが、感染防止に万全を期したうえで通常の計画を實行していきます。

1 交流の場と仲間づくり

- (1) こだま会企画「てく・テクの会」
昨年度実施できなかった「ハンセン病療養所栗生楽泉園と草津温泉を訪ねるバスツアー」を秋に実施し、「グルメと名所めぐり」「お花見ハイキング」等を実施します。
- (2)「趣味の会」
「俳句サークル・こだま句会」、「歴史教室」など、会員の趣味を生かした活動を応援し、充実をはかります。また、「料理教室」は会員の協力を得て継続を追求します。
- (3) 仲間づくり

会員の提案を積極的に受け止め、既存の趣味の会のほかにも交流の場を増やし、楽しく実りある活動にしていきます。

2 福利厚生活動

(1) 長寿祝い制度

対象者は77歳(1943年4月2日~1944年4月1日生まれ)の44人。お祝いのギフトカードを贈り、総会後の懇親会に招待します。(今年度は、コロナ感染防止の点から懇親会は行いませんので、2020年度及び2021年度の対象者は来年度招待することとします)

(2) 共済・保険・人間ドック

有利で安心な火災共済、自動車共済、がん保険などの保険事業や人間ドック事業にとりくみます。

(3) 健康教室

高齢者を元気に過ごすため、看護師などの専門家を講師として、講義や体操などの健康教室を開催します。

(4) 相談活動

神奈川県職労連と連携して法律相談などにとりくみます。

3 高齢者が安心して暮らせる社会へ

医療・福祉・介護・年金制度の改善反対や消費税反対、脱原発、新型コロナ対策などの国民的な課題については、全国自治体退職者会連絡会の厚労省交渉への参加、「日本高齢者大会」「輝け高齢期かながわのつどい」などの集会や学習会に参加し、会員に署名などを呼びかけます。

4 県民本位の県政をめざして

(1) 県民サービスを低下させる

民営化や県民の利便性を軽視した県有施設の切り捨てなどの「行革」反対、新型コロナの感染拡大で表面化した保健所不足、新型コロナ病床不足解消などの県民要求の実現に向け、県職労連や県民連絡会と連携し、会員による地域や団体でのとりくみを支援します。

(2) 県職員パワハラ過労自死裁判については、県職労連からの要請に基づき裁判の傍聴などを通じて支援を行うとともに、県庁組織の長時間労働・パワハラ防止に向けた県職労の活動を応援します。

5 いのちとくらし、平和と民主主義を守る運動

(1)「戦争法」の廃止を求める行動
毎月19日の国会行動など戦争法反対関連団体が主催する「戦争法」の廃止を求める行動に参加を呼びかけ、会として積極的に参加します。

(2) 憲法改悪反対のとりくみ

9条改憲など憲法を改悪する目論見に対して、神奈川県職員九条の会等と連携してとりくみます。また、憲法集会に引き続き参加します。

(3) 民主団体等との連携

全国自治体退職者会連絡会、神奈川県自治労連退職者会、神奈川県高齢期運動連絡会などの民主団体と協力して運動に参加します。

6 「手づくり文化祭」(神奈川県自治労連退職者会主催)への参加

手づくり文化祭は、毎年10月下旬に開催され、会員の趣味の発表の場であるとともに、他の退職者会との

交流を深める場でもあります。多くの会員が出演、出品、見学できるように会報等で周知し、積極的な参加を促します。

7 会報、ホームページの充実

5月・8月・11月・2月の定期発行を守り、会員が主人公の楽しくわかりやすい誌面を追求します。

(2) ホームページ

イベント情報や行事の報告などを迅速に更新し、会員が気軽に身近な話題や写真の投稿ができるようサイトの充実を図ります。

8 会員の拡大と会の運営

(1) 会員の拡大

県主催の退職予定者説明会や神奈川県職労連各支部・分会の退職予定者との集いなどで加入を呼びかけます。また、神奈川県職労連の機関紙に入会案内を掲載し、再任用・再雇用退職者や管理職退職者にも案内を送り入会を促します。リーフレット『退職される皆様へ』をカラー化するなど刷新して、加入の呼びかけに

活用します。

(2) 会の運営

毎週火曜日(10時~16時)を軸に事務作業を行い、四役・事務局会議を概ね月一回開催し、幹事会を「会報発送日」などに開催します。

〈第4号議案〉

神奈川県職労連退職者こだま会 会則の一部改正について(案)

〈提案理由〉

2020年のこだま会総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の最中、感染防止対策上の観点からやむを得ず、集会に代わる書面表決により実施しました。

これは、会則に定めのない緊急避難的な対応でしたが、今後、新たな感染症の拡大や大規模災害の発生等により、集会による総会開催が困難になった場合には書面表決を行うことを、会則に定めることとします。

〈第5号議案〉

2021・22年度役員体制(案)

(敬称略・役職別・50音順)

役 職	氏 名
代表幹事	加瀬 文隆
副代表幹事	一杉 雄二 友井 眞言 仲戸川 実
事務局 長	小島八重子
事務局次長	中嶋ひとみ
幹 事	岩柳 良雄 植木 眞理 大塚 敏高 川田 勝利 菊田 勲枝 小酒 初道 瀧澤 生行 瀧本 哲彦 瀧海 敏雄 中沢 茂子 並木 まり 松尾 知子 渡辺 泰子
会 計 監 査	青沼 慶祐 三村 義広

なお、書面表決による総会の期日は、書面の集計結果を確認する幹事会の開催日とします。

〈会則の一部改正案〉

3 大規模災害の発生や感染症の拡大などにより、集会による総会の開催が困難となった場合は、幹事会の決定により、書面表決を行うことが出来るものとする。

・付則に次の記述を加える。
2021年6月25日 一部改正

◇『こだま会報』への想い

東京都町田市 友井 眞言

『こだま会報』は通常、てく・テクの会や歴史教室などの記事で構成されていますが、前回の131号は、コロナ禍のため会の行事が開催できず、その記事がありませんでした。しかし、多くの会員からの「投稿」で紙面が構成され、日常的な活動や

会員の広場



◇ワクチンの接種はいつかなあー

秦野市 西村高俊

また桜の季節になりました。コロナに勝ちたいと思っています。早く治療薬が

できれば良いですね。ワクチンの接種はいつかなあー。

お悔み申し上げます

2月15日以降に事務局に連絡のあった亡くなられた会員です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。()内は享年。

- 山口 洋子 様 ()
- 森川 勝繪 様 (84)
- 高尾 忠利 様 (81)
- 齊藤 奈江 様 (84)
- 栗田 守康 様 (78)
- 石井 明 様 (90)
- 峰岸 政男 様 (84)
- 佐藤 七夫 様 (89)
- 守田 トシ 様 (100)
- 鈴木清一郎 様 (89)
- 横川美代子 様 (93)
- 金子 信男 様 (83)
- 川瀬 博 様 ()

予告!! 予告!! 予告!!

●こだま会のバスツアー

と き: 9月29日(水)~30日(木)
と ころ: 群馬・草津方面バスツアー(ハンセン病関連施設・ハッ場ダム・高崎古墳群)を行います。
詳 細: 8月の会報発送時に同封のチラシをご覧ください。

絵手紙



宮澤恭子さんの作品



奥田弘久さんの作品

趣味のこと、時評など、興味深く拝読させて戴きました。とりくみの記事がなくても『会報』を充実しようという編集委員の努力と『会報』を支えていこうという会員の強い思いを感じました。そして立派な『会報』ができあがりました。

◆当たり前のことを当たり前に
沖村 朋彦
公務員になった時に、父から「ただ酒を呑むな」と言われたことを思い出す。上司からも、注意喚起していただき、頑なにそれを守った。当たり前のことを当たり前に実行しただけが…。

◆パズルは「頭の体操」に好材料
横浜市 横田富久子
いつも『会報』をお送りいただきありがとうございます。クロスワ

ドパズルは大好きで、新聞や雑誌等に掲載されているパズルを楽しんでいます。殊にコロナ禍のため自粛生活之余儀なく…の明け暮れですの、「頭の体操」には好材料です。ことさら次号に掲載される「回答」には、「やはり」などと、ほくそ笑んでいます。今回はどういうわけか、『会報』のパズルに応募しました。

なお、貴紙に対する感想につきまして、時宜を得た内容をお知らせいただき有益。「俳壇」「名所旧跡を訪ねる歴史散歩」等々を通して、かつての同僚の方々の消息を知ることができています。

◆会報は楽しく読んでいます
川崎市 徳永シズ江
『会報』はいつも楽しく読んでいます。ありがとうございます。

クロスワードパズルで頭の体操

◆応募要領◆

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は？
- ②回答送付先：231-8588横浜市中央区日本大通1 県庁本庁舎地下1階 神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、7月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号（8月15日号）

前回の答「ヒナマツリ」

キ	メ	ツ	ノ	ク	キ
ン	ナ	リ	キン		
タイ	カ	ヒ	カン		
ロ	マン	ス	カン		
ウ	シ	ナ	ラ		
	メ	シ	ク	ク	

●当選おめでとう●

抽選で次の5人の方にクオカードを進呈。作中 宏／徳永シズ江／西村高俊／横田富久子／山崎重夫（敬称略）

答

	A	B	C	D	E
1				4	
5	E			6	7
			8	9	
10		11		D	C
12		A		13	14
	15				

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- 14 ●タテのカギ
1 並みはずれて我が子を愛すること。また、その人
2 「〇〇より証拠」
3 所有している家
4 「あばたも〇〇〇」
7 マグロや大根などで有名。〇〇〇市
9 労働者が労働を提供することによって受け取る報酬
11 「〇〇〇〇追いつきの山小
14 鮒釣りの〇〇〇」
- 15 ●ヨコのカギ
1 季節の変化に応じて衣服を変えること
5 周囲を山地によって囲まれた平地
6 学級やクラスで「同じ〇〇の子」
8 一目に見渡すこと。「〇〇〇〇千里」
10 コロナ禍のせいか「市民〇〇〇〇」に精を出す人が増えた？
12 つらいこと。「〇〇〇〇を晴らす」
13 日本古代史に関する最古の資料
15 「〇〇〇〇倭人伝」
本号は「総会〇〇〇〇〇〇特集号」

回答はEメールでもOK

kodama@kodamakai.sakura.ne.jp こだま会報パズル係

こだま俳壇(4月・通信句会)

(以下、自選による)

地下足袋の翁のすくと春の畑

島海 敏雄

花柄の歯磨きコップ昭和の日

坂 守

戦争の語部老いて昭和の日

島田多嘉子

山葵田の崩れしままや熊野道

中野みどり

働いて得た長生きやさくら草

高橋 和江

昭和の日憲法糧に今年喜寿

角田 英昭

戦前といふ化け物や昭和の日

友井 眞言

種芋は布団のような土の中

常世田芳子

駆け抜けた昭和の日に今戻りつつ

後藤 貞夫

鶯の声して弾む会話かな

柳瀬 節子

万祝や君の長寿を寿ぎぬ

木村 武子

山葵田の水音清し落合楼

三井 光子

うららかに友と語り喜寿祝う

瀧澤 正行

昭和路の歴史の重さかみしめる

中村 桂子

春眠の夢妨げる愛猫よ

並木まり子

桜花咲きてこの世を一目見る

白井保次郎

昭和の日百歳目指せ昭和の子

田中 一男

吹き渡る風もみどりよ山葵棚

松尾佐知子

とりあえず百寿を目させ花の雲

講師・太田士男

町田の平和祈念母子像と恩田川の桜&版画美術館を訪ねる 「てく・テクの会」

米軍ジェット機が町田の市街地に墜落、大惨事(1964年)。犠牲者を追悼し、「二度と惨事を繰り返すな」と市民が平和祈念母子像を建立。市有地等への設置を求め運動中



恩田川の桜を背に

(1面より続く)

墜落現場にはいまでもエンジンが埋まっている

墜落現場には大穴が空き、今でもエンジンが埋まっています。

次に現場から約10分の平和祈念母子像の仮設置場所に移動。小川さんとともに像の建立に尽力し、場所の提供者でもある岩崎さんの説明を受けました。

母子像建立の目的は、犠牲者の追悼と二度と事件を起こさせないことで、市の土地等へ設置し、多くの人に知ってもらうことが本来の目的です。それを再三にわたり、市に要望しましたが、趣旨は理解しているとしながら、維持費用などを理由に拒否されました。

1000人以上の募金で2017年に母子像が完成し、2019年に現在地に仮設置されましたが、今後も市の土地等への設置を目指し運動を続けていくと説明を受けました。

草間彌生の版画を鑑賞

町田市立版画美術館では、草間彌生の版画を鑑賞しました。子ども



平和祈念母子像の前で

ものころから幻覚や幻聴に悩み、それから逃れるためにそれらをモチーフに絵を描き始め、世界的な作家に成長しました。

2キロにわたる恩田川の桜に感動

恩田川の桜は約2キロにわたる両岸に植えられ、今が満開で、あふれるばかりに枝々が膨らみ、川の流れが見えないぐらいです。「これはすごい!」という声があちこちで聞かれました。

「爛漫と恩田川沿い咲きほこる桜の花に言葉失う」——杉雄二さん感動の短歌です。(友井眞言)

爛漫と恩田川沿い咲きほこる桜の花に言葉失う